

参考文献(刑事:刑事租税事件関係)

令和4年1月版

東京地裁・大阪地裁作成

分野	番号	文献名	編著者	出版社	備考
租税刑事手続	★1	特殊刑事事件の基礎知識 ―税法事件編―	最高裁判所事務総局刑事局監修	刑事執務資料第18号又は法曹会	編纂の趣旨から自明のまず読むべき文献(特に第3編税法違反事件の審理)。絶版
	2	税法違反事件の処理に関する実務上の諸問題	野間洋之助ほか	司法研究報告書40巻2号又は法曹会13-31	
	3	「租税ほ脱事件の審理について——法人ほ脱犯を中心として」『慶応義塾大学法学部法律学科開設100年記念論文集』395頁	羽瀧清司	慶應義塾大学法学部	
	4	直接国税ほ脱事件の総合的検討(1), (2)	安達敏男	司法研修所論集91号280頁, 92号144頁	
	5	直税法違反事件の研究	小島建彦	司法研究報告書24輯2号	
	6	「刑事租税事件の審理上の留意点」判例タイムズ1477号5頁	増田啓祐ほか	判例タイムズ社	
	7	法人を被告人とする事件の処理に関する書記官事務上のいくつかの問題点について	川合昌幸・秋葉康弘	書記官研修所報38号71頁	
	8	法人を被告人とする刑事事件に関する諸問題	石井正男ほか	書協会報74号55頁	
	9	刑事裁判実務大系7・労働者保護46頁「罰則規定」	永井敏雄	青林書院	
	10	「租税刑事事件における公判前整理手続等に関する基礎的考察」『小林充先生・佐藤文哉先生古稀祝賀刑事裁判論集〔下〕』160頁	増田啓祐	判例タイムズ社	
	11	実践財務捜査	清野憲一	立花書房	大塚尚「財務捜査のための企業会計・財務諸表入門」立花書房も有用。
租税実体法	入門書	12 よくわかる税法入門〔第15版〕	三木義一	有斐閣	税法を学んだことのない人が概観するのに適する
		13 よくわかる法人税法入門〔第2版〕	三木義一ほか	有斐閣	
	基本書等	14 租税法〔第24版〕	金子宏	弘文堂	「租税法理論の形成と解明(上下巻)」(金子宏・有斐閣)、「租税法の基本問題」(金子宏編・有斐閣)も参照
		15 図解 法人税(令和3年版)	上竹良彦	大蔵財務協会	本シリーズに消費税/地方税/所得税/国税通則法に関するものあり
		16 国税通則法精解 平成31年改訂	志場喜徳郎ほか	大蔵財務協会	
		17 国税徴収法精解 令和3年改訂	吉国二郎ほか	大蔵財務協会	
		18 関税法規精解 上巻・下巻	大蔵省関税研究会	日本関税協会	絶版
	判例条文等	19 租税判例百選〔第7版〕	中里実ほか	有斐閣	
		20 実務税法六法-法令編(令和3年版)		新日本法規	「通達編」も参照価値高い。各税の基本通達逐条解説(大蔵財務協会等)も有益。
		21 関税六法(令和3年度版)		日本関税協会	

参考文献(刑事:刑事租税事件関係)

令和4年1月版

東京地裁・大阪地裁作成

分野	番号	文献名	編著者	出版社	備考
租税刑法	★22	「租税犯罪」『経済刑法』155頁	山口厚編著	商事法務	租税刑法全般について簡潔にまとまっている
	23	「経済刑法 実務と理論」315～352頁	芝原邦爾ほか	商事法務	
	24	「租税ほ脱犯の罪質について―詐欺罪との比較を中心として―」 『植村立郎判事退官記念論文集(第一巻)』203頁	朝山芳史	立花書房	
	25	「ほ脱犯の実行行為と主体」判タ1458号5頁	國分進	判例タイムズ社	
	26	「租税ほ脱犯における故意」『刑事事実認定(上)』67	羽瀨清司	判例タイムズ社	
	27	「租税処罰法をめぐる問題点」『新・裁判実務体系18租税争訟(改訂版)』290頁	井上弘通	青林書院	量刑については、データが古いので注意
	28	「租税ほ脱犯における故意」『刑事事実認定重要判例50選(上)』[第2版]』181頁	飯田喜信	立花書房	
	29	「租税ほ脱犯の故意」『刑事事実認定重要判例50選(上)』[第3版]』203頁	中島経太	立花書房	
会計	30	財務会計[第13版]	広瀬義州	中央経済社	
	31	財務会計講義[第22版]	桜井久勝	中央経済社	

※ ★印がついたものは特に重要と思われる文献である。